

FREE!

Juser 日本語版使用

# Complete Guide Series Joomla! 1.5 インストール編

コンプリートガイドシリーズ Joomla! 1.5

Edition:20091015

世界中で利用されている  
オープンソースCMS Joomla! 1.5で  
快適サイト構築!



## 目次

はじめに	3	ファイルの設置完了	15
Joomla! の入手とサーバーの準備	5	インストールの開始	16
Joomla! の特徴	6	インストールディレクトリへのアクセス	16
多くの個人、企業が開発に参加し、		インストール前の確認	17
様々な国と言語で使われている	6	FTP ソフトによるファイル名と	
美しい管理領域	6	パーミッションの変更	18
エクステンション (拡張機能) の		赤色の項目の設定	19
種類が多い	6	ライセンス	20
テンプレートの種類が多い	6	データベース	21
編集者や公開者の権限設定が可能	6	データベース設定時のエラー	22
本家フォーラムの安定した活動	7	FTP 設定	23
その他の特徴	7	設定	24
Joomla! のバージョン	8	「サンプルデータをロード、修正または	
本書で使用している Joomla! の		バックアップされた内容を移す」	25
ソースおよび日本語ファイルに関して	8	完了	26
Joomla! のバージョン・ヒストリー	8	configuration.php に書き込み許可を	
環境の確認	9	与えていない場合	27
必要な各ソフトウェアバージョン	9	インストールの完了	27
ソースのダウンロード	10	管理領域 (バックエンド)	28
Joomla! 1.5.14 の		サイト画面 (フロントエンド)	29
ダウンロード (本家英語版)	10	ディレクトリパーミッションの設定	30
Joomla! 1.5.14 Juser 日本語版の		Joomla! 関連サイト	31
ダウンロード	11	おわりに	31
各言語ファイルのダウンロード	12		
インストール	13		
サーバーへのアップロード	14		
アップロードに必要な FTP ソフト	14		
どのファイルをアップロードするのか			
(FTP によるファイルのアップロード)	14		
SSH によるサーバー側での解凍	15		

## はじめに

Joomla! (ジュームラ、ジュームラ) は全世界で最も利用者の多い CMS の一つです。

そのルーツは 2000 年にオーストラリアの Miro International 社 (現 Rice Studios 社) により開発された Mambo Site Server にあります。

Mambo Site Server はその後、Mambo Open Source (MOS) と呼ばれるようになり順調な発展を遂げますが、Miro International 社とオープンソース開発側との考えの相違から 2005 年に Joomla! が生まれました。Joomla! の名前はスワヒリ語の jumla から名付けられたもので、「皆集まれ!」といった意味を持ちます。

日本国内ではまだまだ、無名の CMS ですが、海外での評価は高く、誕生した次の年の 2006 年には「2006 年 Open Source CMS Award」<http://www.packtpub.com/award> のトップに選ばれました。

本書、「コンプリートガイドシリーズ Joomla! 1.5 インストール編」は Joomla! 1.5 (Juser 日本語版) を元に、オープンソース CMS Joomla! のダウンロードからインストールまでを解説いたします。この機会に世界中でトップクラスの導入実績のある Joomla! を是非お試しください。

伊丹 シゲユキ



この章では Joomla! の特徴や入手方法、  
サーバー環境の確認と準備を紹介します。

# 1

## Joomla! の入手と サーバーの準備

## Joomla! の特徴

Joomla! が他の多くの CMS と一線を画すところは、オープンソース CMS とは思えない質の高いインターフェイスデザインと言えるでしょう。しかし、その他にも世界中で選ばれ利用されている Joomla! には以下のような様々な特徴があります。

### 1. 多くの個人、企業が開発に参加し、様々な国と言語で使われている。

Joomla! の大きな特徴として、世界中の多様な国々、言語で利用され、個人や企業（サードパーティー企業）などの参加が多いことがあげられます。

多言語サイトの構築には最適な CMS とも言えるでしょう。

### 2. 美しい管理領域。

CMS を企業へ導入する場合、機能だけでなく見た目も重要な要素と言えます。

Joomla! は企業が開発を始めた Mambo Open Source を元にしてしているために、他の多くのオープンソース CMS には見られない美しいデザインの管理領域を持っています。

### 3. エクステンション（拡張機能）の種類が多い。

エクステンションとは Joomla! 本体には無い新たな機能を付加することです。

現在、本家のオフィシャルサイトには数多くのエクステンションがアップされています。Joomla! を使ってショッピングサイトを構築したり、会員制のフォーラムを構築することも可能です。エクステンション数は可能性の高さを示します。

### 4. テンプレートの種類が多い。

テンプレートとはページのデザイン、レイアウトと言った見たい目を出力するファイルです。

エクステンションの数と同様に美しくデザイン性の高いテンプレートが有料、無料を含めて数多く配布されています。

もし、どのテンプレートも気に入らなければあなた自身の手で作ることも可能です。

### 5. 編集者や公開者の権限設定が可能。

Joomla! では簡単にユーザーを設定可能です。多くの人がサイト運営に参加している場合では、全ての人に対してページの公開権限を与える分けにはいきません。しかし、Joomla! では記事に対する編集権限や公開権限を個別に設定することが可能です。

## 6. 本家フォーラムの安定した活動。

Joomla! の開発コミュニティである <http://www.Joomla!.org/> は、技術系の開発目的だけに終始するのではなく、Joomla! というオープンソース CMS をどのように育てるのかといったブランディングにも力を注いでいます。このことはフォーラムの運営にも影響を与えています。コミュニティの活動はフレンドリーかつ積極的なもので、フォーラムの規模も大きく運営も手馴れているために初歩的な質問に対しても回答を得られることが多いでしょう。

※ Joomla!.org のフォーラムは英語が基本となりますが、日本国内では joomla.org 正式登録ユーザーグループ「Joomla! User Group Nippon」のフォーラムは日本語日本語 OK です。分からないことがあれば是非質問してください。

## 7. その他の特徴

- フレームワークとしての機能を備えている。
- 自由度の高いテンプレート設計が可能。
- 個別のアイテムに対して meta データを記述可能。
- アイテム投票機能。
- アイテムの復元が可能なゴミ箱。
- リンク集の作成機能。
- メンバー登録の自動化。
- 豊富な管理権限。
- 記事編集者と公開責任者の分離が可能。
- ニュース配信機能。
- コンテンツの公開日や公開終了日の設定が可能。
- コンテンツのアーカイブが可能。
- バナー管理機能。
- 機能的なテンプレートマネージャー。
- メンバーへの一斉メール 送信機能。
- 管理領域とフロント画面を各々に設定可能な言語マネージャー。
- SEO 対策された URL の生成
- 記事のチェックイン、チェックアウト機能。

## Joomla! のバージョン

Joomla! には現在二つのバージョンが存在します。Mambo との互換性を高く保った 1.0.x 系と、ソースファイルが書き直された 1.5 系です。1.0.x 系の最終バージョンは 1.0.13 で開発が終了し、小さなバグフィックスやセキュリティフィックス以外の今後のリリース予定はありません。1.5 系の 10 月現在の最新バージョンは 1.5.14 ですが、Joomla!1.6 のリリースも予定されており、益々目が離せない CMS となっています。

### Joomla! のバージョン・ヒストリー

Mambo 4.5.2 → Joomla!1.0 → Joomla!1.0.2 ... Joomla!1.0.9 →  
Joomla!1.0.10 → Joomla!1.0.10 → Joomla!1.0.11 → Joomla!1.0.12 →  
**Joomla!1.0.13** (ここまでが 1.0.x 系)  
→ Joomla!1.5 → Joomla!1.5.1 → Joomla!1.5.2 ... Joomla!1.5.9 →  
Joomla!1.5.10 ... **Joomla!1.5.14** (現在の最新バージョン)  
... **Joomla!1.6** (予定)

### 本書で使用している Joomla! のソースおよび日本語ファイルに関して。

本書では Joomla! 1.5.14 (Juser 日本語版) を使用しています。

Juser 日本語版 Joomla! は筆者が代表を務める joomla.org 正式登録ユーザーグループ「Joomla! User Group Nippon」で Joomla! 1.5JU 版として配布されています。

ダウンロードは <http://juser.jp/> より可能です。

※日本語ファイルに関しては Juser 版の他に「Joomla! じゃぱん」<http://www.joomla.jp/> から配布されています。

## 環境の確認

Joomla! によるサイト構築のためには php と MySQL の稼動しているサーバーが必要です。一般的には LAMP<sup>(※1)</sup> と呼ばれるサーバー環境が最適です。

Joomla!1.5 は多くのごく一般的なサーバー環境で稼働しますが、場合によっては .htaccess や php.ini といったファイルの設置によりサーバー環境の設定を変更しなければならない場合があります。尚、Joomla! の稼動に必要なサーバ側各ソフトウェアのバージョンは以下のとおりです。

### 必要な各ソフトウェアバージョン

- PHP 4.3.x 以上
- MySQL 3.23.x 以上
- Apache 1.13.19 以上

※ PHP 5.3 以上の環境では問題の発生が報告されています。

(※ 1) LAMP は現在最も普及しているオープンソースによるサーバー環境です。  
L は linux、A は Apach、M は MySQL、P は PHP を指します。

## ソースのダウンロード

### Joomla! 1.5.14 のダウンロード (本家英語版)

Joomla! 1.5.14 のダウンロードは「Joomla!.org」 <http://Joomla.org/> のサイト・トップページの左コラムより「Joomla 1.5.14 Released」をクリックし、ダウンロードページを開いてください。

ダウンロードページでは『Click here to download Joomla 1.5.14 (Full package) 』のテキストリンクをクリックすることによってダウンロードが始まります。

尚、<http://joomla.org/gf/project/joomla/frs/> では各バージョンからのアップロードパッケージや Joomla! 1.6 の Alpha バージョンなどがリストアップされています。上記ページで希望のパッケージが見つからない場合は一度ご覧下さい。

**Joomla! Announcements**

Sunday, 04 October 2009  
Vote for Joomla!  
Joomla! is a finalist in the "Hall of Fame" and "Best Open Source PHP CMS"...

Monday, 10 August 2009  
Nominate Joomla!  
The 4th Annual Open Source CMS Awards sponsored by Packt Publishing is open for...

Thursday, 30 July 2009  
Joomla 1.5.14 Released  
The Joomla Project announces the immediate availability of Joomla 1.5.14 [Wojmami ama naiki]. This...

**Community News**

Works as designed, but not necessarily as expected...

When I was first approached to write an article for the Joomla! magazine, my first thoughts were that...

Joomla! 1.5 Web site David Umlauf Philly Roller Girls  
Site developer David Umlauf shares his first experience developing with Joomla! 1.5 as he designed and developed the...

Add Styling Parameters for Joomla! 1.5 Articles Titles  
Casey Lee, long-term Joomla! community member and incredible design talent, shares a professional technique with lots of potential...

**DOWNLOAD JOOMLA GET THE LATEST VERSION**

**Community Blogs**

Joomla Resources Directory Clean Up  
Posted on October 7, 2009 by Wendy Robinson

Joomla!Day Mongolia a Great Success  
Posted on October 5, 2009 by Ryan Ozimek

**Community Events**

Joomla! Day New York  
A dedicated volunteer staff, made...

● クリックするとダウンロードページに移動します。



● Joomla! 1.5.14 英語版のダウンロードが開始します。

## Joomla! 1.5.14 Juser 日本語版のダウンロード

Joomla! 1.5.14 Juser 日本語版のダウンロードは「Juser」<http://Juser.jp> のサイト・トップページの左コラム「ダウンロード」より「Joomla!-1.5.14\_Juser」をクリックしてダウンロードを始めてください。



● 各言語ファイルのあるダウンロードページへ移動します。

● Joomla! 1.5.14 Juser 日本語版のダウンロードが開始します。

ダウンロードしたファイルは「Joomla\_1.5.14-JU-Stable-Full\_Package.zip」のように zip 形式で圧縮された状態になっています。

SSH 接続などによるサーバー側での解凍が不可能な方はサーバーへアップロードする前に解凍を行ってください。zip 形式を解凍できるソフトには Windows では「Lhasa」、MAC の OSX では OS による解凍が可能です。

## 各言語ファイルのダウンロード

Juser では前述の日本語ファイル、日本語 pdf フォントなどを同梱したオールイン・パッケージの他に、サイト画面（フロントエンド）、管理領域（バックエンド）、インストーラーの各日本語言語ファイルを単体でダウンロードすることが可能です。

尚、このページでダウンロードされる「Joomla! 1.5.14 Juser（日本語言語ファイル入り）」はサイトトップページでダウンロードされるものと同じファイルです。」



各言語ファイルのダウンロードボタン

Joomla! 1.5.14 Juser 日本語版のダウンロードが開始します。  
サイトトップページでダウンロードされるものと同じファイルです。

この章ではインストールファイルのサーバーへのアップロード、そしてその後のインストール作業を紹介します。

# 2

## インストール

## サーバーへのアップロード

ダウンロードしたファイルの解凍が終了すれば、ファイルをサーバーへアップロードしインストール可能な状態に設定しなければなりません。尚、ファイルのアップロードを行うためにはFTPソフトが必要です。

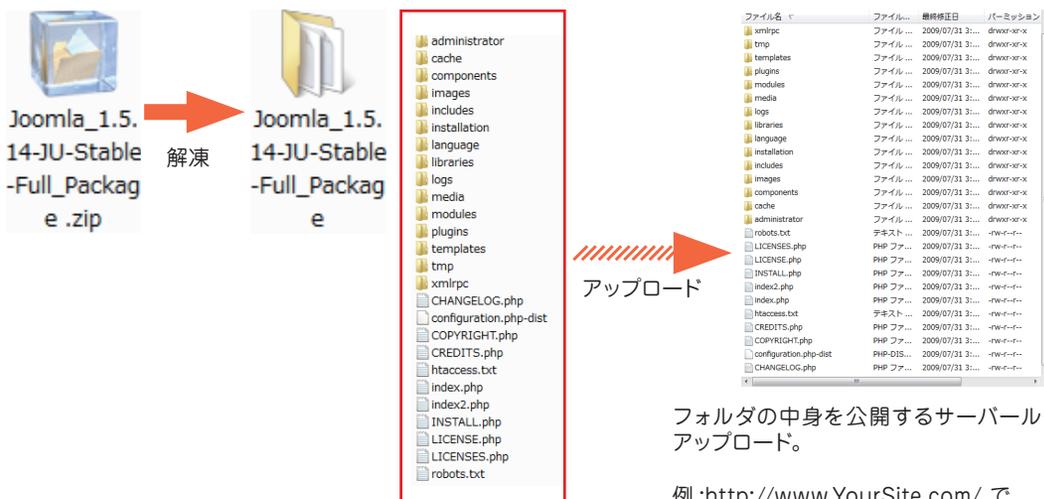
### アップロードに必要なFTPソフト

アップロードに利用できるFTPソフトは各種あり、フリーウェアとしてはWindowsではFFFTP、MACではFireFTPなど様々ですが、ここではWindowsのFileZilla Client(※1)を利用します。Joomla!1.5はファイルサイズが16MB以上(Juser版)あり、ファイル転送にも若干時間が必要となります。

ファイルアップロード中に転送ミスが発生するとその後のインストール作業に影響を与えます。

### どのファイルをアップロードするのか(FTPによるファイルのアップロード)

通常、ダウンロードしたファイルを解凍するとフォルダが作成され各ファイルはその中に生成されます。Joomla!によるサイト運営には、これらのファイルを公開したいサーバーディレクトリのルートにアップロードしなければなりません。



フォルダの中身を公開するサーバールートにアップロード。

例 :<http://www.YourSite.com/> で Joomla! サイトを公開する場合、public\_html 直下にファイルを転送。

## SSHによるサーバー側での解凍

サーバーへのシェル接続可能な方は圧縮されたファイルのままサーバーへアップロードし、コマンドにより解凍することが可能です。

この方法は転送ミスも少なく、アップロード時間を大幅に短縮できます。



圧縮したままのファイルをサーバーへアップロード

unzip コマンドで解凍

ファイル名	ファイル...	最終修正日	パーミッション
xmlrpc	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
tmp	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
templates	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
plugins	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
modules	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
media	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
logs	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
libraries	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
language	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
installation	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
includes	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
images	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
components	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
cache	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
administrator	ファイル ...	2009/07/31 3:...	drwxr-xr-x
robots.txt	テキスト ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
LICENSES.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
LICENSE.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
INSTALL.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
index2.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
index.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
htaccess.txt	テキスト ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
CREDITS.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
COPYRIGHT.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
configuration.php-dist	PHP-DIS...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--
CHANGELOG.php	PHP ファ...	2009/07/31 3:...	-rw-r--r--

インストール前の Joomla! ファイルの状態 (サーバー側)

## ファイルの設置完了

Joomla! 設置に必要なインストール開始前のファイルの状態は左のようになります。(Joomla! 1.5.14)

これらのファイルの中で「configuration.php-dist」は「configuration.php」にリネームしてパーミッションを666に変更し、書き込み許可を与えておくことインストール終了後に設定ファイルをサーバーにアップロードする必要がありません。

尚、この変更は行わなくてもインストールを進めることは可能です。

## インストールの開始

それでは、全てのファイルがサーバーへアップロードできたので、インストール作業の開始しましょう。

### インストールディレクトリへのアクセス

インストールのプロセスを開始するには、ブラウザの URL 欄に Joomla! をアップロードしたディレクトリまでのパスを入力してください。

インストールファイルが正しく設置されていれば、アップロードしたルートディレクトリ、例えば、<http://www.YourSite.com/> にアクセスの後、<http://www.YourSite.com/installation/index.php> にリダイレクトし最初の「言語設定」の画面が表示されます。

### 1. 言語設定

最初に表示される「言語設定」の画面ではインストール作業に使用する言語を選びます。Joomla! 1.5.14 Juser 日本語版を使用している場合は「ja-JU-Japanese(JU)」が選ばれています。

もし、他の希望言語があればその言語を選んで下さい。

Joomla! インストール 1.5.14

手順

- 1: 言語設定
- 2: インストール前の確認
- 3: ライセンス
- 4: データベース
- 5: FTP設定
- 6: 設定
- 7: 完了

言語選択

次へ

使用する言語を選択してください。

インストールに使用する言語を選択してください。

現在選択されている言語ファイルは Joomla! Users Group Nippon が翻訳を行った非公式なものです。更なる改善のために誤訳、ご意見などありましたらご連絡お願い致します。

尚、日本語ファイルインストールによる不都合、障害、データの消失等に関しまして Joomla! Users Group Nippon とその関係者は一切責任を負いませんのでご了承の上、ご利用お願い致します。

- cs-CZ - Český (Czech)
- da-DK - Danish(DK)
- de-DE - Deutsch (DE-CH-AT)
- el-GR - Greek
- en-GB - English (United Kingdom)
- en-US - English (US)
- eo-XX - Esperanto
- es-ES - Spanish (Español internacional)
- et-EE - Estonian - et
- fa-IR - Persian(فارسی)
- fi-FI - Finnish (Suomi)
- fr-FR - French (Fr)
- gl-ES - Galician
- gu-IN - ગુજરાતી (Gujarati)
- hr-HR - Croatian (HR)
- hu-HU - Hungarian (Magyar)
- is-IS - Íslenska (Iceland)
- it-IT - Italian - Italy
- ja-JP - Japanese(JP)
- ja-JU - Japanese(JU)

Joomla! は GNU/GPL v2.0 ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。

この日本語インストールは Joomla! Users Group Nippon による作成です。

## 2. インストール前の確認

「インストール前の確認」ではサーバー環境が Joomla! のインストールとサイト運営に適したものであるかを調べて表示します。

上段は Joomla! の運営にとって必須の項目です。赤色の項目が表示されていれば .htaccess や php.ini の設置により緑色文字の「はい」に変更されるように設定して下さい。

「再度チェックする」ボタンを押すとブラウザが再読み込みを行い、設定値を反映した表示に更新されます

**インストール前の確認**

再度チェックする 戻る 次へ

インストール前の確認事項: Joomla! 1.5.14 Stable [ Wojmamni Ama Naiki ] 30-July-2009 23:00 GMT:

赤で表示されている項目がある場合は正しい設定にしてください。

PHPバージョン >= 4.3.10	はい
-zlib圧縮サポート	はい
-XMLサポート	はい
-MySQLサポート	はい
MB language デフォルト	はい
MB string overload オフ	はい
configuration.php 書き込み可	いいえ

いいえ インストールは継続できます。 Configuration.phpのコードが最後に表示されますので、そのコードをコピー&ペーストしてアップロードしてください。

**推奨される設定:**

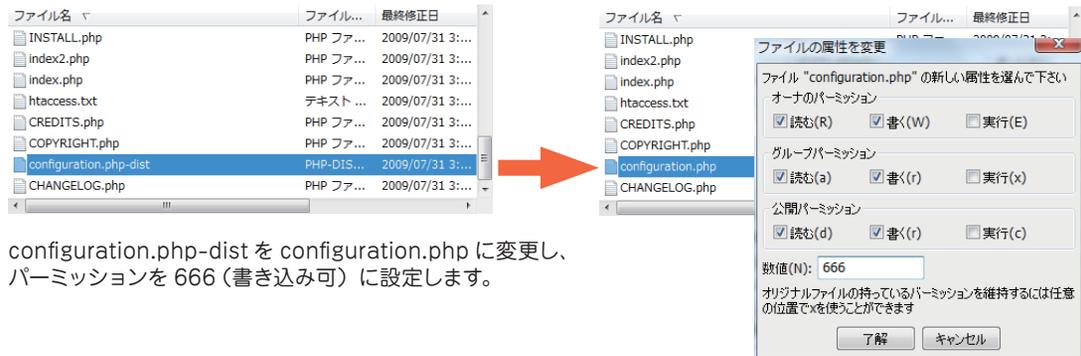
PHPとJoomla!の互換性をよくするために推奨設定に変更することをお勧めします。  
推奨設定でなくてもJoomla!は動作します。

ディレクティブ	推奨設定	現在の設定
Safe Mode:	Off	Off
display errors:	Off	Off
file uploads:	On	On
Magic Quotes Runtime:	Off	Off
Register Globals:	Off	Off
Output Buffering:	Off	Off
Session auto start:	Off	Off

Joomla! はGNU/GPL v2.0ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。  
この日本語インストールはJoomla! Users Group Nipponによる作成です。

上の画面では“configuration.php 書き込み可”の項目が“いいえ”の表示になっています。configuration.phpは Joomla! の動作に必要な設定項目が書き込まれるファイルです。インストール後に configuration.php-dist を変更することによって作成することも可能ですが、ここでは FTPソフトでサーバー上の configuration.php-dist をリネームし、パーミッションを変更することによって対応します。

## FTPソフトによるファイル名とパーミッションの変更



configuration.php-dist を configuration.php に変更し、パーミッションを 666（書き込み可）に設定します。

ファイルを変更した後、「再度チェックする」ボタンを押して変更を確認してください。

The screenshot shows the Joomla! 1.5.14 installation interface. The 'Check before installation' step is active. The screen displays a list of system requirements and settings, all of which are marked as 'OK' or 'Recommended'.

項目	状態
PHPバージョン >= 4.3.10	はい
-zlib圧縮サポート	はい
-XMLサポート	はい
-MySQLサポート	はい
MB language デフォルト	はい
MB string overload オフ	はい
configuration.php 書き込み可	はい

推奨される設定:	推奨設定	現在の設定
ディレクティブ		
Safe Mode:	Off	Off
display errors:	Off	Off
file uploads:	On	On
Magic Quotes Runtime:	Off	Off
Register Globals:	Off	Off
Output Buffering:	Off	Off
Session auto start:	Off	Off

Joomla! はGNU/GPL v2.0ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。  
この日本語インストールはJoomla! Users Group Nipponによる作成です。

全ての項目が推奨値（緑文字）になりました。

## 赤色の項目の設定

赤色の項目項を推奨値に設定するためには .htaccess や php.ini ファイルで PHP の設定を変更する必要があります。不明な場合はサーバー管理者に確認して下さい。

### php.ini の設定例

```
mbstring.language = neutral
mbstring.func_overload = On
safe_mode = Off
display_errors = Off
file_uploads = On
magic_quotes_runtime = Off
register_globals = Off
output_buffering = Off
session_auto_start = Off
```

### .htaccess の設定例

```
php_value mbstring.language neutral
php_flag mbstring.func_overload On
php_flag safe_mode Off
php_flag display_errors Off
php_flag file_uploads On
php_flag magic_quotes_runtime Off
php_flag register_globals Off
php_flag output_buffering Off
php_flag session_auto_start Off
```

## 3. ライセンス

「ライセンス」は GNU ライセンスの確認です。

「次へ」のボタンを押してください。

Joomla! インストール 1.5.14

手順

- 1: 言語設定
- 2: インストール前の確認
- 3: ライセンス
- 4: データベース
- 5: FTP設定
- 6: 設定
- 7: 完了

ライセンス

GNU/GPLライセンス:

Table of Contents

- GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
  - Preamble
  - TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION
  - How to Apply These Terms to Your New Programs

**GNU GENERAL PUBLIC LICENSE**

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.  
59 Temple Place - Suite 330, Boston, MA 02111-1307, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

**Preamble**

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Joomla! は GNU/GPL v2.0ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。  
この日本語インストールは Joomla! Users Group Nippon による作成です。

## 4. データベース

「データベース設定」ではデータベース接続に関する設定を行います。

サーバー環境によっては、事前にデータベースの作成や設定が必要な場合があります。また、アクセス方法もサーバーによって若干異なる場合がありますので、疑問が発生した場合はサーバー管理者に確認して下さい。

The screenshot shows the Joomla! 1.5.14 installation interface. On the left is a sidebar with a progress list: 1: 言語設定, 2: インストール前の確認, 3: ライセンス, 4: データベース (highlighted), 5: FTP設定, 6: 設定, 7: 完了. Below the list is a box with a downward arrow. The main content area is titled 'データベース設定' (Database Configuration). It includes a '接続設定:' section with instructions and a list of steps. The '基本設定:' section contains fields for: データベースタイプ (mysql), ホスト名 (localhost), ユーザー名 (test), パスワード (masked), データベース名 (test\_db), and テーブル接頭辞 (josTestUser\_). A '高度な設定:' section has radio buttons for '既存テーブルの削除' and '古いテーブルのバックアップ' (selected), and a 'テーブル接頭辞' field.

Joomla! は GNU/GPL v2.0ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。

この日本語インストールは Joomla! Users Group Nippon による作成です。

### 「ホスト名」

多くのサーバーでは「localhost」で問題ありませんが、場合によってはホスト名の指定があります。

### 「ユーザー名」

MySQL データベースに接続するためのユーザー名です。

### 「パスワード」

データベースユーザーが MySQL に接続するためのパスワードです。

### 「データベース名」

ユーザー又はサーバー管理者が作成したデータベース名です。

### 「高度な設定」

クリックすると更にデータベースに関する詳細設定が可能です。

初めてインストールする場合は初期値のままにしておいて下さい。

## 「既存テーブルの削除」

既存のデータベースを削除して、Joomla! をインストールします。Joomla! のインストールに一度失敗したときなどは便利です。

## 「古いテーブルのバックアップ」

「jos\_」と接頭辞の付いたテーブルのバックアップを保存し Joomla! をインストールします。

## 「テーブル接頭辞」

インストーラーが Joomla! 用のテーブルに付ける接頭辞を指定します。初期値は「jos\_」ですが、一つのデータベースに複数の Joomla! を設置する場合などは、この接頭辞を変更する必要があります。参考画面では josTestUser という接頭辞に変更しています。

## データベース設定時のエラー

以下の画面はデータベース設定でエラーが発生した場合の画面です。

データベース設定画面でエラーが発生した場合は「戻る」ボタンを押して、設定値を見直してください。エラー発生の多くは、ユーザー名やパスワードの入力ミスですが、ホスト名に指定された名前を入力していない場合やデータベースそのものを作成していない場合などもあります。レンタルサーバーの多くは MySQL データベースをユーザー自らの手で作成する必要があります。

Joomla! インストール作業前にデータベースの状況は良く確認しておきましょう。



Joomla! は GNU/GPL v2.0 ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。

この日本語インストーラーは Joomla! Users Group Nippon による作成です。

## 6.FTP 設定

このページでは Safe Mode の制限などに対応するために可能な限り「FTP ファイルシステム」の利用をおすすめします。インストール後の設定も可能ですので、何らかの理由で設定できない場合はそのままインストールを続行しても構いません。※ SFTP は利用できません。

The screenshot shows the Joomla! installation interface for the FTP settings step. On the left is a sidebar with a progress list: 1:言語設定, 2:インストール前の確認, 3:ライセンス, 4:データベース, 5:FTP設定 (highlighted), 6:設定, 7:完了. Below the list is a box icon with a downward arrow. The main content area is titled 'FTP設定' and contains instructions in Japanese. It explains that the FTP system is used for installation and that users should create a separate FTP user for security. A numbered list of steps is provided: 1. Enable the FTP file system layer, 2. Enter the FTP user name and password, 3. Click 'Step 1 FTP Root Path Automatic Acquisition', 4. Enter the FTP root path, 5. Click 'Step 2 FTP Settings Confirmation'. The settings form includes: '基本設定' (Basic Settings) with radio buttons for 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No), and a checkbox for 'FTPファイルシステムレイヤーを有効' (Enable FTP file system layer); 'FTPユーザー' (FTP user) with a text input containing 'test'; 'FTPパスワード' (FTP password) with a masked input; 'FTPルートパス' (FTP root path) with a text input containing '192.168.1.24/~testUser/'; and '高度な設定' (Advanced Settings) with 'FTPホスト' (FTP host) set to '127.0.0.1', 'FTPポート' (FTP port) set to '21', and 'FTPパスワード保存' (Save FTP password) with radio buttons for 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No). Buttons for '戻る' (Back) and '次へ' (Next) are at the top right. At the bottom, there is a copyright notice for Joomla! and a note that the Japanese installer was created by Joomla! Users Group Nippon.

### 「FTP ユーザ」

FTP ユーザ名を入力します。

### 「FTP パスワード」

上記ユーザーの FTP パスワードを入力します。

### 「FTP ルートパス」

「FTP ユーザ」と「FTP パスワード」の入力の後、「Step.1 FTP ルートパスの自動取得」ボタンを押すと自動入力されます。

入力された後に、「Step.2 FTP 設定の確認」を押して確認してください。

### 「高度な設定」

「高度な設定」をクリックすると更に FTP 設定に関する詳細設定が可能です。

通常は初期値のままで問題ありません。

### 「FTP ホスト」

通常は初期値の「127.0.0.1」で問題ありませんが、複数のコンピュータが繋がったローカルネッ

トワーク環境などでは設定値の変更の可能性があります。

## 「FTPポート」

通常は初期値の「21」で問題ありません。21番以外のポートが使われている場合はサーバー管理者に確認して下さい。

## 「FTPパスワード保存」

「はい」にするとパスワードを環境設定ファイルに保存し、パスワード入力の手間を省きます。

## 7. 設定

最後の「設定」の画面ではサイト名や管理者に関する設定を行いインストールを完了します。

The screenshot shows the Joomla! 1.5.14 installation 'Main Settings' (メイン設定) screen. On the left is a sidebar with a '手順' (Steps) menu containing: 1: 言語設定 (Language), 2: インストール前の確認 (Check before installation), 3: ライセンス (License), 4: データベース (Database), 5: FTP設定 (FTP Settings), 6: 設定 (Settings), and 7: 完了 (Completed). A box icon with a downward arrow is below the menu. The main area is titled 'メイン設定' and includes: 'サイト名' (Site Name) with a text input field containing 'TEST'; '管理メールアドレスおよびパスワードを入力してください。' (Enter management email and password) with fields for 'あなたのメールアドレス' (test@test.com), '管理パスワード' (masked), and '再度、管理パスワードを入力してください。' (masked); 'サンプルデータをロード、修正またはバックアップされた内容を移す。' (Load, correct, or move sample data) with a 'サンプルデータ インストール' button; and 'データ移行スクリプトのロード' (Load data migration script) with a 'ファイルを選択' button and a 'アップロードして実行する' button. A warning message at the bottom states '警告: スペースが書き込み不可です。' (Warning: Space is not writable).

Joomla! は GNU/GPL v2.0 ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。

この日本語インストールは Joomla! Users Group Nippon による作成です。

### 「サイト名」

Joomla! で運営するサイト名を記入してください。

### 「あなたのメールアドレス」

パスワードを忘れた場合などに必要ですので、必ず有効なメールアドレスを入力して下さい。

### 「管理パスワード」

管理者「admin」に対する任意のパスワードを入力して下さい。

### 「再度管理パスワードを入力してください」

上記で入力したパスワードを再入力して下さい。

## 「サンプルデータをロード、修正又さしまたはバックアップされた内容に移す」

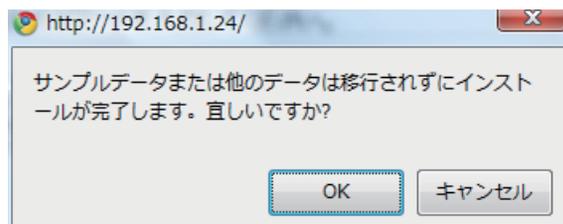
これらの項目はサンプルデータや既存データの扱いを設定します。Joomla! のインストールを完了するにあたり、データの扱いに関して以下の 3 種類から選択することが可能です。

### 1. サンプルデータをインストールする。

サンプルデータをインストールを行う場合は「デフォルト「サンプルデータ」をインストールする」ラジオボタンを選んで「サンプルデータインストール」のボタンを押して下さい。次にデータインストールのメッセージを確認した後、右上の「次へ」のボタンを押して下さい。

### 2. サンプルをインストールせず、クリーな Joomla! サイトを設置する。

サンプルデータをインストールしない場合は「サイト名」「あなたのメールアドレス」「管理パスワード」「再度管理パスワードを入力してください」の項目だけに入力して右上の「次へ」のボタンを押して下さい。



以下の警告が表示されますので、OK を押して下さい。

### 3. Joomla!1.0系からデータを移行する。

1.0 系の Joomla! データを移行することが可能です。

まず事前に「com\_migrator」コンポーネントを使用中の 1.0 系 Joomla! にインストールしてデータを 1.5 系用にエクスポートする必要があります。

「データ移行スクリプトのロード」ラジオボタンを選んで、「古いテーブルの接頭辞」にエクスポートしたデータの接頭辞を記述します。「古いサイトのエンコード」にも以前のデータのエンコードを入力し、

「ファイル選択」ボタンを押してローカルのエクスポートファイルを選んだ後、「アップロードを実行する」ボタンを押してください。

※以前の Joomla! のバージョンや SQL に関する知識が必要です。

※最新の Joomla! のバージョンやコンポーネントなどの影響により確実な方法ではありません。

※コアファイルの段階的なアップグレードをお勧めします。

## 8. 完了

全ての設定が終了すると「完了」画面が表示されます。

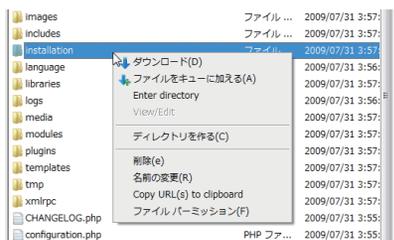
インストール作業終了後には FTP ソフトなどで「installation」ディレクトリを削除して下さい。

削除されていない場合はサイト画面（フロントエンド）、管理画面（バックエンド）が表示されません。

削除の後、ページ右上のボタンで「サイト」又は「管理」をクリックして Joomla! サイトの構築を確認して下さい。



管理画面にログインするためのユーザー名は「admin」です。パスワードは「設定」画面で入力したパスワードです。「Install」ディレクトリを削除してください。



FTP ソフトで「Install」ディレクトリを削除。

## configuration.php に書き込み許可を与えていない場合

本書 18 ページ「FTP ソフトによるファイル名とパーミッションの変更」の configuration.php パーミッション設定を行っていない場合は、テキストエディタでドキュメントを作成して「完了画面」で表示されるコードをコピー & ペーストし、configuration.php (文字コード utf-8) で Joomla! を設置したルートディレクトリにアップロードしてください。

完了

おめでとうございます！ Joomla! のインストールに成功しました。

**「install」ディレクトリを削除することを忘れないで下さい。**

管理ログインの詳細

ユーザー名: admin

あなたの言語がありますか？  
Joomla! のヘルプサイトからより詳細な情報を得て、ダウンロードしてください。

```
<?php
class JConfig {
/* Site Settings */
var $offline = '0';
var $offline_message = 'サイトは只今メンテナンス中です。至急、再度チェックしてください。';
var $sitename = 'Jest';
var $editor = 'tinymce';
var $list_limit = '20';
var $legacy = '0';
/* Debug Settings */
```

Joomla! は GNU/GPL v2.0 ライセンスの下でリリースされたフリーソフトウェアです。  
この日本語インストールは Joomla! Users Group Nippon による作成です。

このコードをコピーし、configuration.php にペーストしてサーバーにアップロードする。

## インストールの完了

おめでとうございます。無事 Joomla! のインストールが完了しました。それでは早速完了した Joomla! の管理領域とサイト画面を見て見ましょう。

## 管理領域 (バックエンド)



Joomla! は GNU/GPL ライセンスのフリーソフトです。(Juser版日本語ファイル使用)

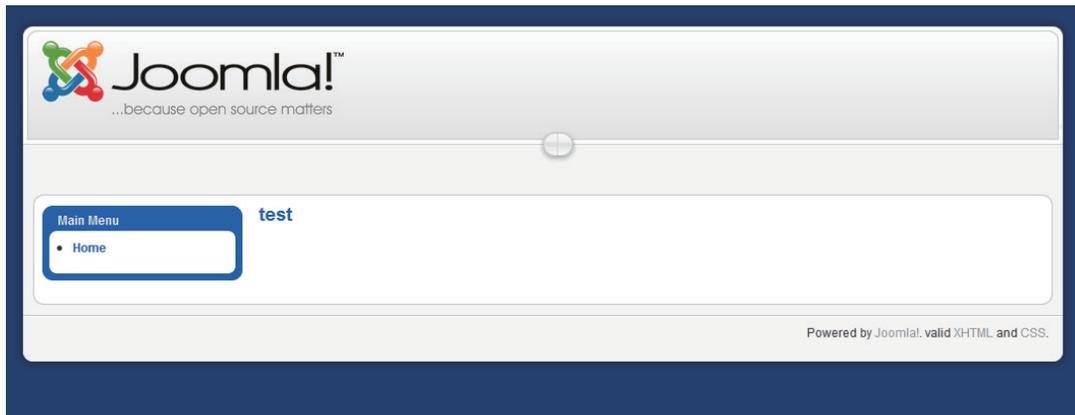
## 「管理領域」へのログイン画面



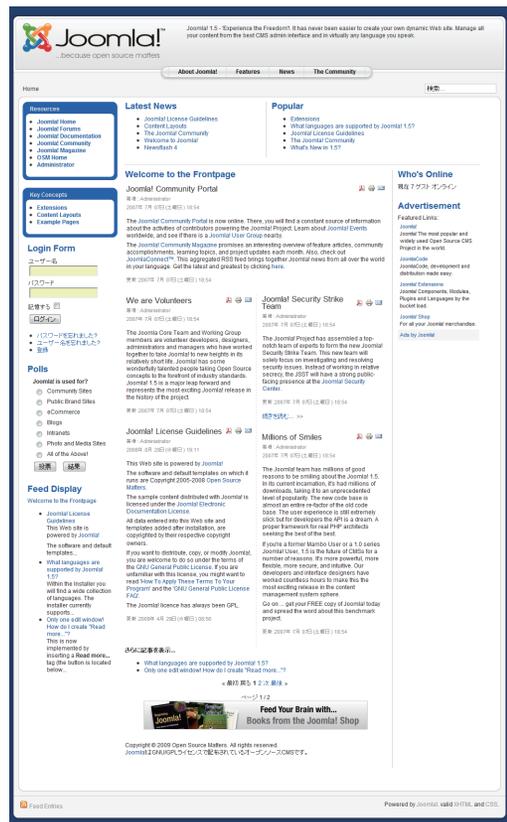
Joomla! は GNU/GPL ライセンスのフリーソフトです。(Juser版日本語ファイル使用)

## 「管理領域」コントロールパネル

## サイト画面 (フロントエンド)



サンプルデータをインストールしていない場合のサイト画面



サンプルデータをインストールした場合のサイト画面

## ディレクトリパーミッションの設定

Joomla! のインストールが完了したら、最後に **メニュー > ヘルプ > システム情報 > ディレクトリパーミッション** を開いて、「書き込み不可」の項目のパーミッションを FTP ソフトなどで「書き込み可」に変更してください。

ディレクトリ	パーミッション	ステータス
administrator/backups/	書き込み不可	
administrator/components/	書き込み不可	
administrator/language/	書き込み不可	
administrator/language/en-GB/	書き込み不可	
administrator/language/ja-JP/	書き込み不可	書き込み可
administrator/modules/	書き込み不可	書き込み可
administrator/templates/	書き込み不可	書き込み可
components/	書き込み不可	書き込み可
images/	書き込み不可	書き込み可
images/banners/	書き込み不可	書き込み可
images/stories/	書き込み不可	書き込み可
language/	書き込み不可	書き込み可
language/en-GB/	書き込み不可	書き込み可
language/ja-JP/	書き込み不可	書き込み可
language/pdf_fonts/	書き込み不可	書き込み可
media/	書き込み不可	書き込み可
modules/	書き込み不可	書き込み可
plugins/	書き込み不可	書き込み可
plugins/content/	書き込み不可	書き込み可
plugins/editors/	書き込み不可	書き込み可
plugins/editors-xtd/	書き込み不可	書き込み可
plugins/search/	書き込み不可	書き込み可
plugins/system/	書き込み不可	書き込み可
plugins/user/	書き込み不可	書き込み可
plugins/xmp/	書き込み不可	書き込み可
templates/	書き込み不可	書き込み可
キャッシュディレクトリ /home/test1/user/public_html/cache/	書き込み不可	書き込み可
キャッシュディレクトリ /home/test1/user/public_html/administrator/cache/	書き込み不可	書き込み可
ログディレクトリ (\$log_path) /var/logs/	書き込み不可	書き込み可
Temp Directory (\$tmp_path) /tmp/	書き込み可	書き込み可

Joomla! は GNU/GPL ライセンスのフリーソフトです。(日本語日本語ファイルは使用)

旧日本語ファイルは使用)

パーミッションを「777」に設定  
/var/logs は一般ユーザーでは変更不可なのでパーミッション設定は行わない。

## Joomla! 関連サイト

### 英語サイト

Joomla! 本家 <http://joomla.org/>

Joomla! 本家 Extension Directory <http://extensions.joomla.org/>

Joomla! 本家 Forum <http://forum.joomla.org/>

### 日本語サイト

Juser.jp <http://juser.jp/>

Joomla! じゃぱん <http://www.joomla.jp/>

## おわりに

Joomla! のインストールは上手くいきましたか。

Joomla! は比較的簡単にインストールできる CMS です。迷ったり、間違えるポイントとしては、php.ini や .htaccess の設置による環境の設定です。また、ファイルが比較的多いので、ファイル転送ミスによるインストールの失敗も見られます。

初心者の方は一つ一つのステップを確実に行うことが、Joomla! サイト構築への近道と言えるでしょう。

価格：本体無料（税別）



# Complete Guide Series Joomla! 1.5